

老人看護専門看護師のキャリアパス

脳神経疾患の高齢患者と関わる中で、どうしたら高齢患者に合わせた看護ができるのか考えた際、私には高齢者についての知識が足りないと思いました。もっと高齢者について知りたい、高齢者に寄り添った看護をしたいと考え進学をしました。

入職

9年目
大学院進学

大学院では、『本当に今まで自分は知らなかったんだな』と思うことが多々ありました。講義や実習を通して、自分の看護の振り返りとともに、高齢者がこれまでどのように人生を送ってきたのかを知り、今後の人生を見据えた関わりが大切であることを学びました。この学びは現在の活動でも大切にしています。

高齢患者から、生活習慣や生活背景を聞くなど進学前は意識して聞いていなかった内容を聞くようになりました。そしてその内容をもとに、スタッフと情報共有し個別ケアに繋げていきました。

12年目

専門看護師
認定

CNS認定を受けた翌年からは、認知症ケアサポートチームのメンバーとして活動をしています。入院によりせん妄やBPSDが出現する認知症患者へのケアをスタッフと相談しつつ実施しています。2020年からは、もの忘れ外来で患者と家族面談を開始し、医師と協働してケアができるよう取り組んでいます。

現在